

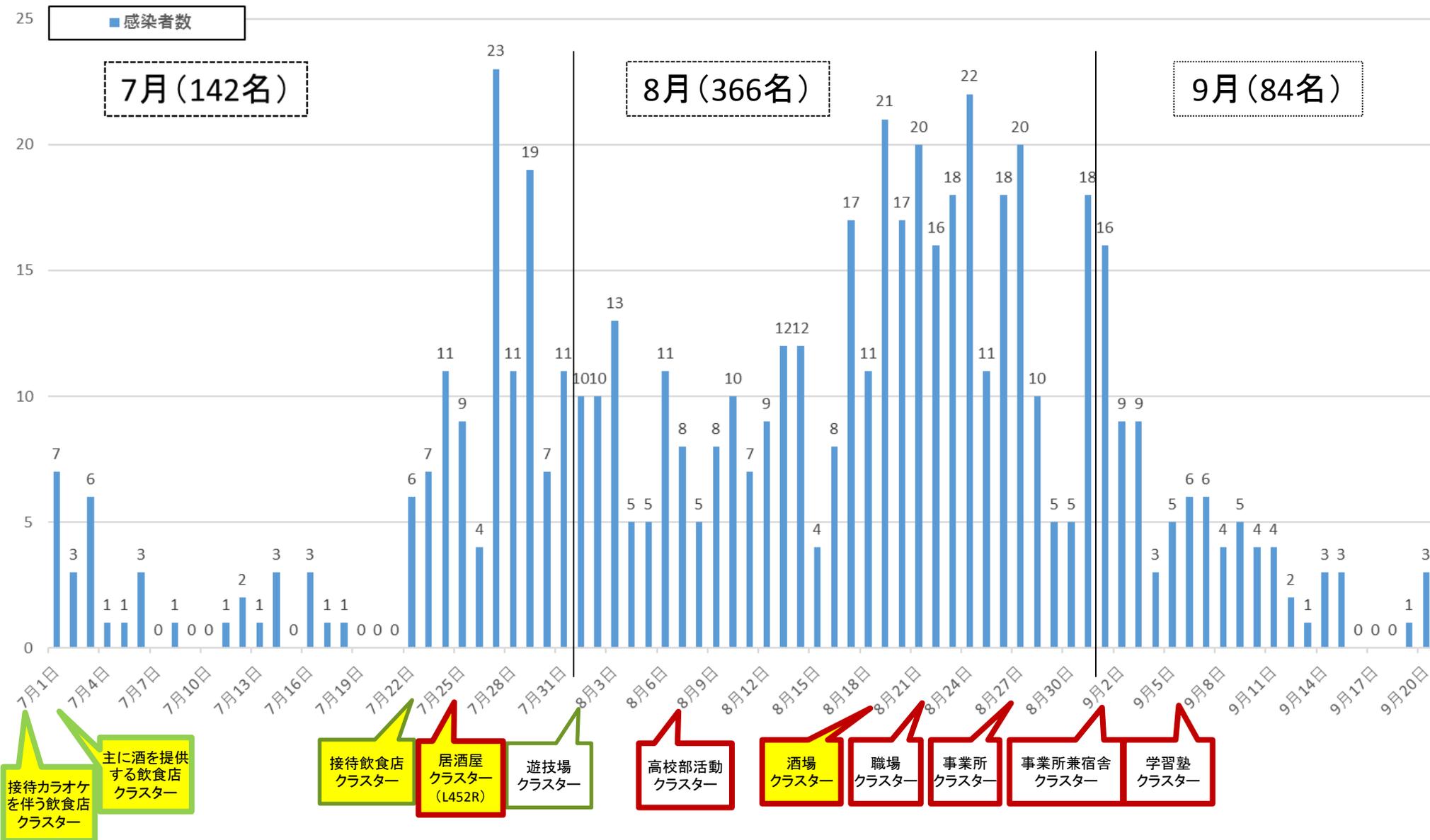
第36回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時 令和3年9月22日（水）

16時から

- 1 本市の新型コロナウイルス感染症の感染状況等
- 2 福島県感染防止のための基本対策について
- 3 福島市における当面の対応

福島市新規感染者数

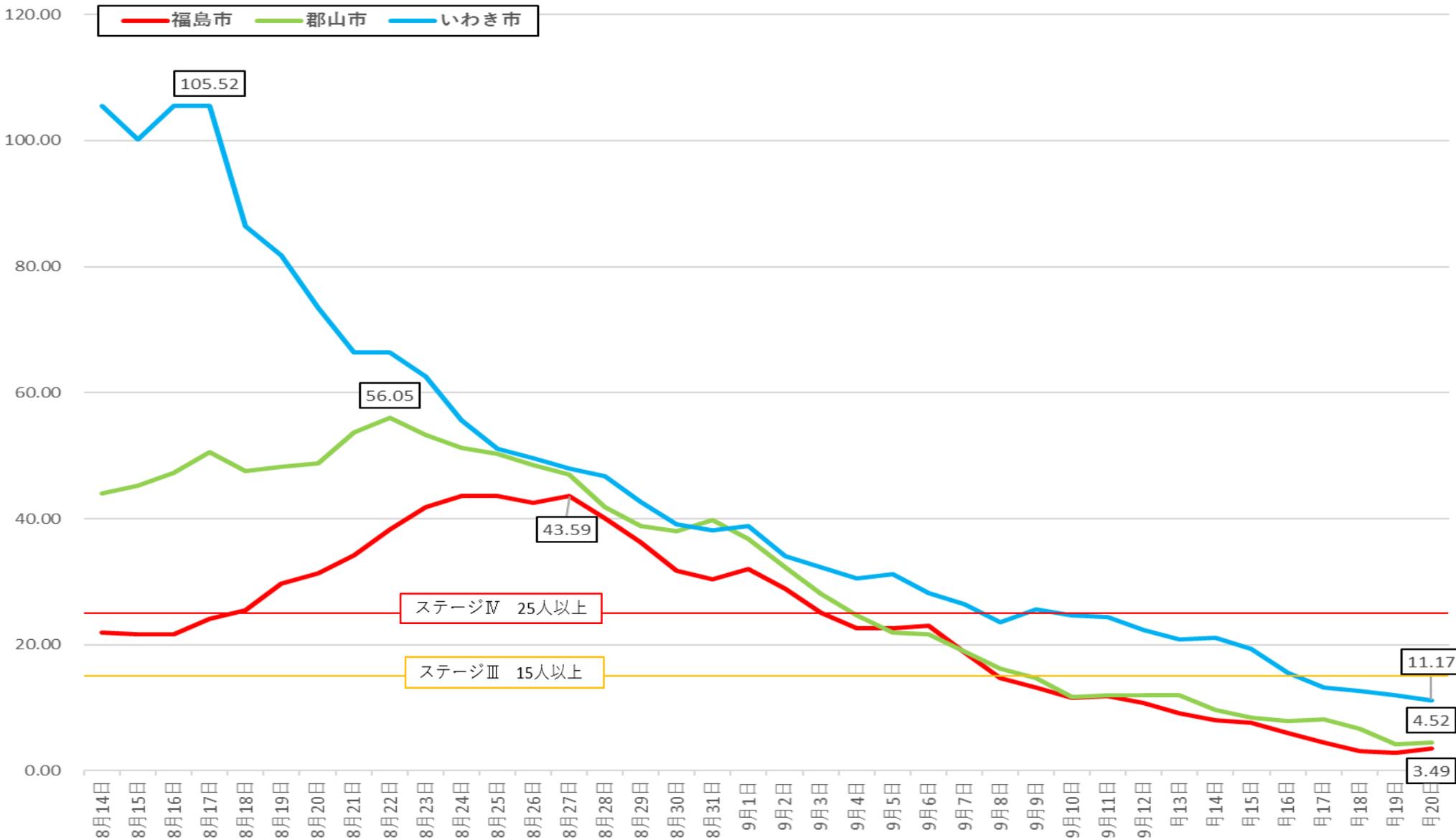


福島市の感染状況

令和3年9月21日発表まで

3

1週間あたりの感染者数（人口10万人対）



※郡山市・いわき市共に独自算出

医療提供体制の状況等

		医療提供体制等の負荷				療養者数	監視体制 PCR陽性率	感染の状況	
		病床の逼迫具合			重症用病床 確保病床の使用率			新規報告数	感染経路不明割合
		入院医療		入院率					
		確保病床の使用率	入院医療						
ステージ指標	ステージⅢ	20%以上	40%以下	20%以上	20人/10万人以上	5%以上	15人/10万人/週以上	50%以上	
	ステージⅣ	50%以上	25%以下 入院者数 療養者数	50%以上	30人/10万人以上	10%以上	25人/10万人/週以上	50%以上	

県	9月19日 現在 (県HPより)	20.1%	64.3%	8.2%	10.78人	1.5%	5.91人	24.8%
		$\frac{128 \text{ 床}}{637 \text{ 床}}$	$\frac{128 \text{ 人}}{199 \text{ 人}}$	$\frac{4 \text{ 床}}{49 \text{ 床}}$	199人	$\frac{109 \text{ 件}}{7,512 \text{ 件}}$	109人	$\frac{27 \text{ 人}}{109 \text{ 人}}$

福島市	9月14日 現在	48.9%	93.8%	10.0%	16.74人 48人 入院 45 宿泊療養 3	0.9%	8.02人 23人	30.4% $\frac{7 \text{ 人}}{23 \text{ 人}}$
	9月20日 現在	23.9%	95.7%	10.0%	8.72人 25人 入院 22 宿泊療養 3	0.7%	3.49人 10人	30.0% $\frac{3 \text{ 人}}{10 \text{ 人}}$

まん延防止等重点措置について、福島市・郡山市を
9月24日（金）から解除します

9/23 9/24

いわき市



福島市・郡山市



5 6 市町村



△デルタ株の脅威は身近にあります△

感染の再拡大＝リバウンドを防ぐ

基本対策のポイント

- ・ マスク着用（不織布マスクを推奨） ・ 換気を徹底しましょう
- ・ 少しでも体調が悪い時は 出勤・登校せず、
早めに受診しましょう
- ・ 都道府県をまたぐ 不要不急の往来は
極力控えましょう
- ・ 順番が来たら ワクチン接種をお願いします

・ 飲食時の感染防止対策をお願いします - 7 -

飲食店の皆さんは…

感染対策の徹底をお願いします



ご利用の皆さんは…

少人数、短時間、いつも一緒にいる人と利用してください

おすすめします！
ふくしま感染防止
対策認定店



感染拡大防止のための基本対策

令和3年9月17日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

- 8 -

1

一人ひとり基本的な感染対策を徹底してください。



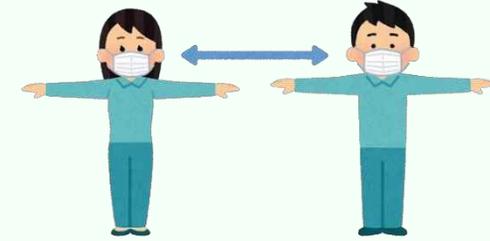
外出時や会話するときには、**マスクを着用**しましょう。
※**不織布マスクを推奨**



こまめな手洗い、手指消毒を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



人との間隔は、できるだけ**2m**取りましょう。

2

症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診してください。

かかりつけ医や「受診・相談センター (TEL0120-567-747)」に相談してください。



事例

鼻水などの軽い症状があったが、他県への移動や感染者との接触に覚えがなかったため、コロナではないと思い込み職場に出勤し、職場内で感染が拡大した。



発熱・せきなど少しでも体調が悪い場合は、**すぐに医療機関に電話のうえ受診**してください。

3

飲食は、感染防止対策を徹底し、 少人数、短時間、いつも一緒にいる人と 行ってください。

控えてください！



体調不良で参加



大人数



長時間・深酒



大声

事例

参加した会食で陽性者が確認され、知らされた頃には自分も症状が出ており、職場や家族に感染を拡げていた。



飲食をきっかけに、職場や家族に感染が広がった事例が多数発生しています。居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まります。

・感染対策の徹底された飲食店を利用してください。

「ふくしま感染防止対策認定店」をおすすめします！

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



認定ステッカー



事例

接待を伴う飲食店において、利用客から従業員、従業員から利用客、従業員同士の感染があり、さらにその家族に感染が広がった。



変異株は感染力が強いため、飲食店での感染を防ぐには飲食店による徹底した対策とあわせて、利用客一人ひとりの対策が重要です。

4 都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。



- ・特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えてください。

県内及び各都道府県の発生状況は、
県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル



事例 県外から福島県に帰省した後、友人との会食やバーベキューを行って感染が拡がり、さらにその家族に感染が拡大した。

! 感染拡大地域（緊急事態措置区域、まん延防止等重点措置区域）への旅行・帰省等を始め、都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。

5 接種の順番を迎えられた際には、 新型コロナワクチンの接種をお願いします。

- ・ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ワクチン接種後も、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



全ての事業者

- **職場内の感染防止対策を徹底してください。**
 - 従業員等の**手指消毒**や**マスク着用**の徹底、職場内の**消毒**や**換気**など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
 - 従業員等の**出勤時の健康チェック**を徹底してください。
 - 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで**居場所の切り替わりに注意**してください。
 - そのほか、**業種別ガイドラインに基づき感染防止対策を徹底**してください。
- **ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等を活用し、人と人の接触機会の低減にご協力ください。**
- **出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会の低減にご協力ください。**
- **イベントは、要件（下記URL参照）に従った開催にご協力ください。**
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

事業所でのクラスターが相次いで発生しています！



事例

県内の関係事業所を参集した会議を開催した。会議後に行われた会食の参加者1名に感染が確認され、同席者全員が濃厚接触者となった。



オンライン会議の活用や、大人数・長時間の会食の自粛など、人と人の接触機会の低減を図ることが必要です。

施設管理者の皆さまにお願いします

- 12 -

大学・専門学校等

- ・ 感染リスクの高い行動を控えるよう、学生への注意喚起を徹底してください。

小・中・高等学校

- ・ 学習活動や部活動での感染防止対策を徹底してください。

医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ 施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、感染防止対策を徹底してください。

子どもの感染が増加しています！

事例1

職員や子どもが、症状がありながら出勤・登校（登園）したことにより感染が拡がり、子どもから家庭内感染につながった。

事例2

学校に通う子どもが陽性となった。その後、家族の陽性が確認された。家族は子どもより前から症状があったが、受診していなかった。



少しでも体調が悪い場合は、出勤・登校（登園）を控え、早めに医療機関を受診してください。

皆さまの御協力により感染は低下傾向にあります

- 13 -

しかし！
気のゆるみにご注意ください

感染リスクはどこにでも、だれにでも。



変異株は感染力が
強いため、短期間で
感染が急拡大します



半分以上の都道府県が
緊急事態宣言及び
まん延防止等重点措置
の地域です



若年層の感染が増え、
重症化する事例
が出ています



あらゆる面で感染対策を徹底し、
感染の再拡大を阻止していきましょう！

令和3年9月22日

福島市

1. 基本的な対応方針

- ① 9月23日をもってまん延防止等重点措置は解除になりますが、気を緩めることなく感染拡大防止対策を徹底する。
- ② 今後の感染動向、国・県の対策等を見ながら、社会経済活動の段階的回復を図る。
- ③ 市医師会、各医療機関と連携しながら、円滑なワクチン接種を推進する。
- ④ 地域の総力を結集して乗り越える。

2. 感染拡大防止対策

福島市では、新規感染者数が減少し、23日をもってまん延防止等重点措置は終了することになりましたが、感染力の強いデルタ株の下では、気の緩みがすぐに爆発的な感染拡大につながりかねません。

このため、同措置解除後も、ワクチンを接種した方も含め、気を緩めることなく、下記【市民の皆さまへ特にお願ひしたいこと】に留意して、基本的な感染防止対策の徹底をお願ひします。

【市民の皆さまへ特にお願ひしたいこと】

まん延防止等重点措置解除後も、気を緩めず感染防止対策の徹底を！

- ① 不織布マスクを着用し、手洗い・消毒はこまめに、十分に換気するなど基本的な感染対策を徹底してください。
- ② 少しでも体調が悪い時は登校・出勤を控え、医療機関等に早めに相談・受診してください。
- ③ 飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人と行ってください。
- ④ 感染対策の徹底された飲食店を利用してください。
- ⑤ 都道府県をまたぐ不要不急の往来は極力控えてください。特に、感染拡大地域への旅行・帰省等は控えてください。
- ⑥ 必要数は確保していきますので、できる限り新型コロナワクチンの接種をお願ひします。

3. すべての事業者の感染防止対策

- ① 職場内での感染防止対策の徹底
- ② ローテーション勤務や時差出勤、テレワーク、オンライン会議等を活用し、人と人との接触機会の低減
- ③ 出張や会議等を減らすなど、できる限りの外出機会の低減

4. 市有施設の利用及びイベント等の取扱い

市有施設の利用及びイベントにおける人数制限等については、下記の通り適切に対応することを基本とします。

なお、イベントについては、福島県まん延防止等重点措置の基準での対応となります。

(9月30日まで)

(1) 市有施設の利用

まん延防止等重点措置の解除に伴い、市有施設の一部利用制限も解除となりますが、感染力の強いデルタ株等の感染防止対策を踏まえ、施設の利用状況に応じ適宜制限等を行います。※利用人数の上限については、下記のイベント等の取扱いを参照

(2) イベント等の取扱い(9月30日まで)

業種別ガイドラインの遵守を前提に、必要な感染防止策を徹底した上で、以下の要件に従った開催をお願いします。

①人数上限

大声での歓声・声援がないことを前提に開催するものは(クラシック音楽コンサート、演劇等)、収容定員の100%と5,000人のいずれか少ない方上限とします。

大声での歓声・声援等が想定されるものは(ロック・ポップコンサート、スポーツイベント等)、収容定員の50%と5,000人のいずれか少ない方上限とします。

②開催時間

午後9時まで

【イベント開催時の必要な感染防止策】

- ① マスク常時着用の担保
- ② 大声を出さないことの担保
- ③ 手洗、消毒、換気
- ④ 密集の回避(入退場や休憩時間における三密の回避)
- ⑤ 身体的距離の確保
- ⑥ 飲食の制限
- ⑦ 参加者の制限(有症状者の入場防止)
- ⑧ 参加者の把握(感染リスクの拡散防止として、接触確認アプリの利用等)
- ⑨ 演者の行動管理(有症状者は出演・練習を控える)
- ⑩ イベント前後の行動管理(交通機関・飲食店等の分散利用)
- ⑪ ガイドライン遵守の旨の公表

5. 施設等での感染防止対策の徹底

(1) 高齢者施設等での対策徹底

感染防止対策の徹底

(2) 小・中・高等学校

9月24日(金)から、「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準における対応を“レベル2”へ引き下げ、10月3日(日)までを移行期間とし、10月4日(月)から“レベル1”へ移行

<9月24日から10月3日まで>

① 感染リスクの高い学習活動及び部活動の練習試合等は、可能な限り感染症対策を行ったうえで徐々に実施

② 宿泊を伴う学校行事、合宿、遠征等は停止

<10月4日から>

学習活動や部活動での感染防止対策の徹底

(3) 大学・専門学校

感染リスクの高い活動（例：感染防止対策が徹底できないサークル活動、大人数での懇親会など）を控えるよう、学生への注意喚起の徹底を要請

6. 相談・検査等体制の強化

(1) 市民への呼びかけの強化

・デルタ株等による感染急拡大の中、感染の不安のある方、体調に異変のある方に、相談・検査・受診を強く呼びかける。

(2) 検査の積極的実施

・接触のある方や相談等にいられた方に対し、幅広く検査を実施し、早期発見に努める。

7. 新型コロナワクチン接種の推進

(1) 今後の接種スケジュール

① 予約枠開放 9月24日（金）正午 約10,000人分

(2) その他政策的集団接種の実施

- ① 事業所連携型集団接種
- ② 障がい者通所施設利用者の集団接種
- ③ 基礎疾患のある方の集団接種
- ④ 妊婦及びそのパートナーの集団接種
- ⑤ 高校3年生などの若年層の集団接種

(3) 県との連携による集団接種の実施

① アストラゼネカ製・モデルナ製ワクチンを活用した市民及び福島県民の集団接種

8. 市の新型コロナウイルス支援策の追加

(1) 感染防止対策

PCR検査事業費及び新型コロナ医療費の追加

(2) 市民生活支援

ひとり親家庭等エールクーポン事業